

研究主題 教科の特質を生かしつつ、これからの時代に対応する道德科の指導の工夫

I 団体の概要

東京都内公立中学校の教員で構成する、中学校道德教育の研究とその実践を進めることを目的にした研究会です。

道德教育の研修及び研究の充実を図り、教師一人一人の道德教育に対する認識と指導力の向上に努め、会員相互の連絡・親睦を深めることなどを目標に、研究会の開催と参加、教育資料の収集と交換、内外の道德教育の研究・調査、道德教育実践の成果の発表などの事業に取り組んでいます。

本会は、研究部、広報部、庶務部、会計部で構成しています。

II 研究会の活動

- 1 定期総会（5月）
 - ・前年度活動の報告、本年度活動計画の承認など
 - ・オンラインと対面のハイブリッドで開催
- 2 第1回 部員総会・研修会（6月）
 - ・全国大会と関東甲信越大会で発表する内容について報告
 - ・実践女子大学 福田鉄雄先生の指導と講評
 - ・2回目は1月に実施 指導教諭の実践報告を予定
- 3 研究部会（毎月）
 - ・全国大会、関東甲信越大会での研究発表に向けた協議
 - ・ICTの活用、SDGsの教材化、発問・板書・評価など課題の研究
 - ・都内全公立中学校を対象としたアンケート調査の実施

III 全国大会での発表

研究主題「道德教育を推進する指導体制のあり方」

全国大会では、新型コロナウイルス感染症の感染拡大など先行き不透明な予測困難な時代においても、道德科の内容は、「教師と生徒が人間としてのよりよい生き方を追求しながら、共に考え、共に語り合い、その実行に努める」ための共通の課題であるとし、「校内において道德科の充実のための組織的・計画的・継続的なOJT体制を構築することで、教師一人一人の指導力を向上させ、道德教育のより一層の推進を図る。」というねらいをたて、研究を進めた結果を報告しました。

2 実践

OJTの体制構築として「管理職のマネジメントによるOJT」、「個別に実施するOJT」、「集団で実施するOJT」という3つの視点で発表を行い、道德通信や、外部講師を招いての研修、授業メモの活用、模範授業の文字起こしなど、様々な実践を提案しました。

3 成果と課題

本研究の実践を通して、教師の授業に対する不安感の払拭、生徒の学習意欲の向上が挙げられました。

また、別葉の活用や、より指導力の向上を目指したOJT体制の構築などの課題もあります。異動により教員が代わっても指導体制が根付いていくように研究を続けていきます。

IV 関東甲信越ブロックでの発表

研究主題「考えを可視化する道徳科の授業の工夫」

ICTを活用した意見の共有による効果についての研究です。
 全員の意見を可視化し、生徒それぞれが確認する時間をつくり、それをもとに授業を行うことで、生徒の多面的・多角的な見方がより広がり、深い学びにつながるのではないかという仮説をたてました。そして、全員の意見を可視化するためのICTの使用
 方法の研究と、どの発問で、全員の意見の可視化を行うことが、生徒の考えを深めることができるのか、授業内でさまざまなパターンで実践し、検証しました。
 まず、代表的なアプリについて、その利用場面（用途）や利用方法を比較、整理し、全員の意見の共有に適したものを探りました。
 次に、「ローテーション道徳」を活用して、全員の意見共有を中心発問で行った場合と中心発問以外で行った場合の比較や、すべての発問で全員の意見共有を行った場合とすべての発問で行わなかった場合の比較など、クラスを変えながら実践しました。
 今回の研究の成果として、教員が、目的に応じた用途や、アプリやソフト、ICT機器の特徴などをしっかりと把握し、自己の授業構想に応じて、意見の共有の場面などで活用することで、生徒が物事を広い視野に立って、多面的・多角的に考えるツールとして役立つことと、ICTを活用して全員の意見の共有を行う場合も、どの発問で行うかを授業のねらいや教材を十分に吟味し、教員の補助発問や切り返しの発問を効果的に組み合わせることで、より深い学びにつながることを挙げています。
 今後の課題として、今後も更なるアプリの情報収集と、誰にでも使いやすい用途や活用方法の研究の継続と、「共有」の定義や、なにをもって効果とするのか、異なるクラスで行った授業検証に客観性があるといえるのか、という評価尺度についても研究を深めていきたいと思ひます。

V 部員総会・研修会 研究発表大会（予定）

- 第2回 部員総会・研修会
 日時：令和5年1月20日（金）午後2時30分
 場所：中野サンプラザ
 内容：指導教諭等による実践発表、関東甲信越ブロックでの発表
 指導講評：東京都教職員研修センター研究部 授業力向上課
 教授 森岡 耕平 先生
- 東京都中学校道徳教育研究会研究発表大会 公開研究授業
 日時：令和5年2月7日（火）午後1時30分
 場所：多摩市立聖ヶ丘中学校
 オンラインでも発信いたします。
 講演：文部科学省初等中等教育局教育課程課教科調査官
 国立教育研究所教育課程研究センター研究開発部
 教育課程調査官 飯塚 秀彦 先生

<連絡先>

団体名		東京都中学校道徳教育研究会
代表者	所属	世田谷区立桜丘中学校
	職 氏名	校長 加藤 敏久
	連絡先	03-3429-6203
事務局	所属	調布市立第四中学校
	職 氏名	校長 生野 まゆみ
	連絡先	03-3308-1175